

# 「安全第一」の調理機器が好評



無煙ロースター

## 山岡金属工業株式会社

### 空気清浄システムから 暖房器具まで

昭和30年代にたこ焼き器など家庭用ガス器具の生産・販売で順調に売上を伸ばした山岡金属工業。その後ガス器具とテーブルが一体化したガスクッキングテーブル、業務用ガス厨房機器等を開発・販売し、さらにシェアを広げた。

「一番力を入れているのは安全性。ガス器具会社はお金がかかっても安全な器具を作ることが使命ですから」と山岡俊夫社長。ダクト火災を防ぐためにフィルターの改良を重ね、設置工事は信頼できる業者にしか依頼しないなど、安全第一を徹底する姿勢で業界からの信頼を得ている。



煙を出さずに調理ができ、手入れも楽というのが特長で、焼肉店等で高い評価を得ている「無煙ロースター」。無煙ロースターの改良を重ねるうちに開発にたどりついた、ファンに負担をかけずに換気でき、油の除去率が96%という高性能フィルター「チャンネルフィルター」。これらはその高い性能はもちろん、安全性を一番に考えたものだ。

ほかにも、排気設備と合わせて天井に設置し、イオンの風によって塵埃、粉塵、煙等の侵入・拡散を防ぐ「電子エアカーテンシステム」等、使い勝手に優れた効果の高い数々の製品を開発し、ユーザーの評価を勝ち取ってきた。社内には実際に使用しながら商談できるスペースがあり、現場で働く人たちの意見をとことん聞いて改良を重ねている。

そして、アウトドア商品として伸びつつあるのが、野外ガスストーブ「パラソルヒーター」。ヨーロッパでは主流だった屋外施設用の暖房器具を日本の法規制に合わせて再設計しなおし、強風・地震時の安全性など数々の条件をクリアした。「開発には1年以上かかっています。他社ができないことをやるのも大事。企業は厳しくなる法改正にもしぶとくついていく体力が必要ですね」。このパラソルヒーター、デザイン性にも優れており、今後もオープンカフェ、公園、遊園地等でのさらなる利用を見込んでいる。

### 企業は地域に喜ばれるべき

同社の工場やショールームはすべて

見学でき、ミュージアムにはたこ焼き関連グッズや昭和の歴史を語る数々の道具類が並ぶ。「企業は地域に喜ばれるべき」という山岡社長。大阪府外からの見学者も数多い。休日には描く南画は個展を開くほどの腕前の山岡社長。現在は経済学の博士号取得を目指して大学にも通う。多忙な日々の中で「思想」と「人間力」を持った経営者として、同社を引っ張っていく。

### 主な事業内容

業務用調理機器、家庭用調理機器、環境対策機器の開発・製造・販売等



山岡俊夫さん  
代表取締役

### 山岡金属工業株式会社

住所 / 〒570-8585  
大阪府守口市東郷通2-7-30  
創業 / 昭和31年  
設立 / 昭和35年  
資本金 / 4,000万円  
従業員 / 60名 (平成21年1月現在)  
TEL / 06-6996-2351  
FAX / 06-6997-3045

ISO 9001  
ISO 14001

<http://www.silkroom.co.jp/>